

東北ハイテク研究会セミナー

コロナ後の東北農業・農村・食資源を活用した 交流・観光の新たな展開を展望する(第2弾)



セミナー開催の狙い

新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、これまで順調に伸びてきたわが国の農産物輸出は大きく減少するとともに、観光事業の発展を支えていたインバウンドの訪日制限措置により、観光産業、高級食材を生産する農業への打撃は計り知れないものがあります。

しかしながら、海外、国内を問わずワクチン接種者の着実な増加が続き、経済活動の動きを止めないでコロナに対応していくという動きが広がっています。東北地域においては、東日本大震災からの復興が進む中で、コロナが蔓延し、東北地域の観光・農業・食産業は再び大きなダメージを受けました。しかし、粘り強い東北人の気質と素晴らしい風土、環境、そして食と農を支えるビジネスの基盤は健在であります。

昨年に引き続き今回のセミナーでは、コロナ後を見据えた東北地域の観光開発や交流促進、インバウンドへの対応、さらには東北の優れた農産物や食品、農村社会や食文化を戦略的に国内外に発信する取り組みについて、専門家をお招きして意見交換することを目指して企画させていただきました。なお、今回のセミナーは、新型コロナウイルスの収束が見えない中での開催となるため、Online配信で実施することとしました。

多くの皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

開催日等

日時：令和5年2月7日(火) 13:30~15:35

開催場所：オンライン開催 (Zoom(ウェビナー)によるライブ配信)

参加費：無料

主催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

セミナープログラム

主催者挨拶 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会企画委員長

・東北大学教授 藤井 智幸 氏 13:30~13:35

第1報告 ユネスコ食文化創造都市 鶴岡市の取組
鶴岡市 企画部 食文化創造都市推進課
課長 三浦 裕美 氏

13:35~14:05

第2報告 東北・岩手における着地型観光と観光コンテンツの
開発による関係人口・交流人口の拡大
トラベル・リンク株式会社

代表取締役副社長 北田 公子 氏

14:05~14:35

第3報告 多様な特産品の販売で福島の復興を担う
公益財団法人福島県観光物産交流協会 物産部
観光物産館 館長 櫻田 武氏 14:35~15:05

質疑応答 15:05~15:35

司会進行 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会
農林水産省産学連携支援コーディネーター 門間 敏幸

申込方法等

- 当日までに、下記の申込フォーム（URL）からお申し込みください。

URL : https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_79VNPpGgQ3GdN1bmNsmhUA

問い合わせ先

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局（藤井）

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター内

TEL : 080-2806-9926

E-mail : tohoku-hightech@@kej.biglobe.ne.jp

（※ ご使用時は、@を1ヶ削除願います。）

- 本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われるものです。